

銀行名	近畿大阪銀行
タイトル	長男への事業承継対策の取組み事例
取組み内容	<p><b>【顧客の概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ A 社（ソフトウェア業）、社長（父）、後継者（長男）</li></ul> <p><b>【経緯】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 社長は後継者へ A 社の自社株を暦年贈与していた</li><li>・ A 社の業況は堅調で自社株評価額は高かった</li></ul> <p><b>【コンサルティング内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 後継者への自社株移転を進展させるため、後継者が設立する新会社が A 社の自社株を買取ることとした</li><li>・ ただし、当面は社長が A 社を実質的に経営する必要があり、新会社の出資割合については、社長が議決権のある株式を 1 株、後継者は議決権のない株式を 99 株とした</li><li>・ A 社株式を買取るための新会社の必要資金は近畿大阪銀行が融資を実行した</li><li>・ 社長の議決権のある新会社株式 1 株については、「自社株承継信託」により、社長の相続時に後継者である長男が相続することとした</li></ul> <p><b>【お取引先にとっての効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 今後は A 社の自社株を暦年贈与する必要はなく、社長は経営に専念できるようになった</li><li>・ 「自社株承継信託」により後継者は確実に新会社を介して A 社の経営権を取得する道筋ができた</li></ul> <p style="text-align: right;">以上</p>

銀行名	近畿大阪銀行
タイトル	「近畿大阪の創業支援」サービス
取組み内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当社は地域金融機関として「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、地域経済の活性化を図り、雇用の創出を中心とした時代に合った「まちづくり」を実践していく役割がある。 国として地域金融機関に対して創業に対する支援を要請しており、当社としても創業・開業に関し、すそ野拡大のための取り組みを行うこととした</li> <li>・すそ野拡大を目的としており、創業・開業するお客さまに広くメリットのあるサービスを念頭に置いていることから、インターネットバンキング月間手数料の一定期間免除、貸出金利の優遇、コンサルティング会社の年会費無料を提供することとした</li> </ul> <p><b>【創業支援内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・創業・開業後 1 ヶ月以内に、当社に口座開設を行ったお客さまは、インターネットバンキングの月間手数料を 6 カ月間免除</li> <li>・大阪信用保証協会の創業・開業資金融資である開業サポート資金を利用されたお客さまは、インターネットバンキングの月間手数料を 1 年間免除</li> <li>・大阪信用保証協会の創業・開業資金融資である開業サポート資金を利用されたお客さまは、次回同保証協会で融資取組の場合、0.4%金利優遇</li> <li>・大阪信用保証協会の創業・開業資金融資である開業サポート資金を利用されたお客さまは、グループのコンサルティング会社であるりそな総合研究所の年会費を 1 年間免除</li> <li>・2014 年 7 月より創業者を支援する保証協会の保証制度として新たに創設された「支援創業関連保証」の取扱いを開始</li> </ul>

銀行名	近畿大阪銀行
タイトル	行員の企業評価力（目利き力）の向上・企業評価ツールに関する取組み等
取組み内容	<p>1. 向上施策・評価ツール取組み実績</p> <p>(1) 社員の目利き力向上に向けた施策</p> <p>2014年12月地域経済活性化支援機構（以下 REVIC）と特定専門家派遣契約締結し、審査部門・融資関連部、営業部門等本部各部担当者向けにガイダンスを含め計6回の勉強会を開催</p> <p>【REVICとの連携】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・当社取引先に対するコンサル機能を強化する必要があり、事業再生業務において関わりを持っていた REVIC に相談。REVIC より専門家派遣制度についての説明があり、行員の目利き力強化にも繋がると考え、同制度を活用</li> <li>・専門家派遣による勉強会を通じて、REVIC から企業評価ツールの提案を受け「事業性評価・課題（仮説）検討シート」の制定も実施した</li> </ul> <p>【勉強会実施内容】</p> <p>2015年1月 本部役員・部長宛ガイダンス実施</p> <p>2015年2月 ヘルスケア部門の事業性評価について</p> <p>2015年3月 当社取引先事例に基づく事業性評価について</p> <p>2015年4月 上記当社取引先へ REVIC 担当者と帯同訪問しアドバイス実施</p> <p>2015年5月 事業性評価事例発表会実施（当社より発表）</p> <p>2015年7月 当社取引先事例（総合病院）に基づく協議実施</p> <p>営業店支店長、融資担当課長・渉外課長向けに、経営共創基盤・フロンティアマネジメント等外部講師による、業種別の事業性評価の研修を5月以降毎月1回開催（5月飲食業、6月製造業、7月小売業、8月卸売業）</p> <p>6月より、営業店渉外課担当課長による自店取引先の事業性評価を題材に、融資部による事業性評価指導研修を実施</p> <p>(2) 企業評価ツール</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2015年4月 REVIC の提案を受け、事業性評価および取引先の課題を抽出するための分析ツール・取引先とのコミュニケーションを図るツールとして「事業性評価・課題（仮説）検討シート」を制定</li> <li>・2015年6月営業店の任意の取引先に係る同シートを作成し、営業店・融資関連部による事業性評価協議会を開催。取引先の企業評価や課題抽出を実施した。</li> </ul> <p>2. 効果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・専門的知見と経験を積んだ REVIC 担当者による勉強会を重ねる事で、行員全体の目利き力の向上が図れており、事業性評価に基づく「成長支援」の取組みの強化に繋がっている</li> <li>・目利き力が向上した本部社員と営業店支店長による事業性評価協議会を開催した事で目線の統一化が図れ、また融資部による営業店担当者を対象にした研修を実施することで銀行全体の目利き力の向上・目線の統一化が図れた</li> </ul>

銀行名	近畿大阪銀行
タイトル	エコノミクス甲子園地方大会事務局としての取組
取組み内容	<p>日本の社会構造の変化に伴い、社会に羽ばたく高校生たちへの金融知力の普及がますます必要とされているなかで、受験との兼ね合いや金銭教育への抵抗感から、現場での金融経済教育は後回しにされがちな現状です。</p> <p>そこで、高校生に金融経済を楽しみながら学んでもらうこと、テクニックではなく実生活に生かせる金融経済知識を基礎から学んでもらうことを目的として、2006年度より NPO 法人金融知力普及協会と金融経済クイズ選手権を開催し、大阪大会の事務局として取り組んでいます。</p>  

銀行名	近畿大阪銀行	
タイトル	いずみの森環境ボランティアや交野市「近畿大阪銀行森づくり」等でのみどりの環境保全活動	
取組み内容	  	<p><b>【いずみの森環境ボランティア】</b> 「Re:Heart 倶楽部」の一環で「いずみの森環境ボランティア活動」を開催しました。 当活動は、従業員の社会貢献活動への参加機会を提供するため毎年開催</p> <p><b>【近畿大阪銀行森づくり】</b> 大阪府のアドプトフォレスト制度を活用し、交野市倉治において、「近畿大阪銀行の森づくり」を実施。環境ボランティアを募集し68名の参加。 環境に関する意識を高めていただくことができました。</p> <p><b>【被災地植樹プロジェクト】</b> 宮城県岩沼市の「千年希望の丘」にて、参加小中学校7校に育てていただいた苗木の植樹を行いました</p>

銀行名	近畿大阪銀行
タイトル	子ども向け金融経済教育「リそなキッズマネーアカデミー」の開催について
取組み内容	<p>次世代育成のためのオリジナルのプログラムとして、金融や経済の知識を楽しみながら身につけることができる低学年から高学年を対象とした企画を展開しています。社員が講師を務め、各地域の地元企業や自治体とのコラボ企画が拡大しています。お金や銀行の仕事だけでなく子どもたちが楽しみながら社会の仕組みを学ぶことの出来る夏休みのイベントとして定着図れています。</p>  

銀行名	近畿大阪銀行
タイトル	『大阪をもっともっと元気になりたい! チャリティーコンサート』 関西フィルハーモニー管弦楽団とのファンレイジングコンサート共催
取組み内容	<p>2011年2月2日、当社誕生10周年記念活動の一環で、地域文化の活性化のための地元の楽団である「関西フィルハーモニー管弦楽団」を共催しクラシックコンサートに気軽にお越しいただき、ファン層の拡大につなげることに主眼を置いています。また、多くの取引先を有する銀行の特性を活かし、通常大口スポンサーになれない中小企業、個人の取引先に働きかけ、文化支援事業の「場」を提供する方式 ファンレイジング方式により、地元文化の発展に貢献しています。</p>  <p>The poster for the 'Osaka, Let's Get Even More Energetic! Charity Concert' features the Kansai Philharmonic Orchestra and conductor Kenji Sawada. It includes details about the concert on March 6th at Izumi Hall, ticket prices, and information on how to purchase tickets through the Kansai-Osaka Bank's fundraising program. The bank's logo and name are prominently displayed at the top right of the poster.</p>